

令和2年度 県中教育事務所 学校教育指導の重点



－ 第6次福島県総合教育計画 －

<基本理念> “ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

<基本目標>

- 1 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成
- 2 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
- 3 豊かな教育環境の形成

「夢」や「希望」を実現する学校教育

－ 目指す子ども像 －

- 自他ともに大切にしながら、認め合い、高め合う子ども
- 学びに主体的・協働的に取り組む子ども
- 運動に親しみながら、進んで健康的な生活を送る子ども

きずな：「豊かなこころ」の育成

● 道徳教育の充実に向けた取組を支援します

- 学校訪問における指導助言
- 道徳科の授業における「指導と評価の一体化」を図るための各種研修会・協議会の実施

● 不登校、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を支援します

- スペシャルサポートルーム(SSR) 実践校の設置
- SCやSSWの派遣及び効果的な活用支援
- 教育相談スキルアップ研修を通じたコーディネーター役の人材育成



まなび：「確かな学力」の向上

● 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりを支援します

- 市町村教育委員会・学校等の要請に基づく指導主事の派遣
- 「授業スタンダード」、「家庭学習スタンダード」、「イングリッシュコンパス」の意図的・計画的な活用促進

● カリキュラム・マネジメントによる教育効果の最大化を支援します

- 教育実践拠点校(キラリ校)による取組の普及
(教科担任・タテ持ち推進、理数教育優秀教員、小学校外国語教育推進リーダー等)
- 小・中学校教育課程研究協議会の効果的な運営

● 「確かな学力」向上の基盤づくりを支援します

- 全国学力・学習状況調査、ふくしま学力調査等の結果の分析と効果的な活用提案
- 「ふくしま活用力育成シート」の提供
- 学級・授業づくりの視点や方策について学び合える「学級・授業づくりセミナー」の開催
- キャリア教育の視点を重視した、児童生徒の「学ぶ意義」を実感できる授業づくりの支援

そだち：「健やかな体」の育成

● 体育・健康に関する指導の充実を支援します

- 「自分手帳」の活用促進
- 小学校体育専門アドバイザーの計画的な派遣
(運動身体づくりプログラムの実践、ふくしまっ子児童期運動指針の普及)
- 体力・運動能力向上のためのなわとびコンテストの実施
- 食習慣・肥満等の健康教育に係る「専門家」の派遣
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
- 部活動指導員の配置促進

● 食に関する指導の充実を支援します

- ふくしまっ子の健康課題に対応する食環境を考える会等での食育指導者の養成
- 栄養教諭派遣によるふくしまっ子栄養教室の実施
- 安心・安全のための学校給食環境整備の充実

ともに：「地域で共に学び、共に生きる特別支援教育」の実現

● 校・園内の支援体制の整備・充実を図ります

- 組織的な支援の活性化(校内研修・ケース会議の充実を含む)
 - ・ 担任等による支援の充実
 - ・ 校内委員会による支援の充実 ・ 外部機関との効果的な連携促進

切れ目のない支援体制整備事業
相談支援・研修支援等の実施

● 一人一人の課題や目標を踏まえて、系統性のある計画的な指導ができるように支援します

- 「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」「年間指導計画」の活用促進
- 教育課程の改善の促進

つなぐ：「生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育」

● 「環境を通して行う教育」を基本とした幼児期における教育・保育の充実を支援します

- 市町村教育委員会の要請に基づく園訪問による指導・助言
- 幼稚園教育課程研究協議会等の各種研修・協議会の実施

